

# 戦 評

大会名	第32回山梨県ママさんバレーボールいそじ大会 兼 関東・全国大会予選会		
会場	竜王南小学校体育館		
日時	2021年8月1日(日)	主審：大輪 年美	
試合開始時間	14時 30分	副審：北澤 理栄	
試合終了時間	15時 15分	記録：矢澤 芳美	
決勝戦	ことぶきの部		Aパート
対戦成績	勝ちチーム名	負けチーム名	
	<u>ルピナス都留</u>	$\left( \begin{array}{c} 21-15 \\ 17-21 \end{array} \right) 1$	<u>ピオーネ</u>
戦評：ルピナス都留は立ち上がり10番黒部のサービスエースで先制点を奪うも長いラリーが続き粘って			
ピオーネが相手のミスを誘い得点するなど両チーム共に粘りを見せる。ルピナス都留は13番高身長			
栗山のフェイント、絶対的エース4番杉田のアタック、14番清水のサーブと怒涛の攻撃を見せるが			
ピオーネ11番菊池のサービスエースを決めるなど反撃をする。しかし徐々に点差がついていき12-6に			
なったところでピオーネがたまたまタイムアウトをとる。後半ねばってボールをつながるピオーネが点差を詰めていく			
17-14となったところで今度はルピナス都留がタイムアウト。タイム明け集中を切らさず。4番杉山がアタックを			
決め1セットの大手をかける。最後は先制点を決めたルピナス10番黒部のサービスエースで21-15で			
セットを勝ち取った。			
2セット目、最初こそ両チームともなかなか決め手がないまま進むがピオーネ5番小池のサービスエースが			
続けて決まりだしルピナス都留がタイムアウトを取る。タイム明けもピオーネ5番小池がサーブが冴え			
得点を重ねていく。ここにきて両チームともサーブが冴え渡り、ルピナス都留14番清水、ピオーネ8番青木、			
ピオーネ6番中島、と次々とサービスエースを決めていく。ルピナス都留が徐々に挽回しはじめた時ピオーネが			
タイムアウトをとる。タイム明けルピナス都留4番杉田のアタック、13番栗山のドライブサーブなど反撃するが			
最後まで勢いが止まらなかったピオーネがこのセットを取り返す。両チームとも粘り強く競り合いわずか2点差で			
ルピナス都留が優勝を手にした。			